



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。朝方はゴト一日とあって「仲値に向けた買いが出るのでは」との期待感から買いが先行。一時 109.69 円まで値を上げる場面もみられましたが、その後は日経平均が寄り付きから 100 円近い下落となると 109.52 円まで下押ししました。後場に入って日経平均がプラス圏を回復。引けにかけて上げ幅を広げたこともあり、再び 109.70 円まで反発しています。ただ、全般様子見気分が強く、狭いレンジでの取引となりました。日経平均は、日産や武田など弱い決算銘柄を中心に売りが先行したものの、後場に入ってから買い戻しの動きに。引けにかけては高値を更新しました。結局、121.33 円高と令和に変わって初めての前日比プラスで取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。アジア時間は目先材料不足のなか、1.1201 ドルから 1.1214 ドルと極めて狭いレンジでの取引に終始しました。市場参加者からは「欧州の景気後退リスクが改めて意識されている」との声も聞かれています。6 日の安値 1.1159 ドルがサポートレベル」となっています。ドル円は、「昨日高値の 109.77 円や 13 日の高値 109.83 円がとりあえずの目処」となっていますが、「10 日の高値 110.05 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、18 時に 1-3 月期ユーロ圏 GDP 改定値が発表されます。21 時 30 分には 4 月カナダ CPI、4 月米小売売上高、5 月米 NY 連銀製造業景気指数が予定されています。22 時 15 分には 4 月米鉱工業生産指数、設備稼働率が公表されます。23 時には 5 月全米 NAHB 住宅市場指数、3 月米企業在庫が明らかになります。23 時 30 分には EIA 週間在庫統計が発表されるほか、翌 5 時には 3 月対米証券投資動向が予定されています。

| 通貨ペア | 高値 | 安値 | 16:00時点 | 通貨ペア | 高値 | 安値 | 16:00時点 |
|--------|--------|--------|---------|-----------|----------|----------|----------|
| USDJPY | 109.70 | 109.52 | 109.67 | AUDJPY | 76.18 | 75.85 | 75.99 |
| EURUSD | 1.1214 | 1.1201 | 1.1204 | NZDJPY | 72.13 | 71.92 | 72.00 |
| EURJPY | 122.99 | 122.69 | 122.87 | 日経平均 | 21191.53 | 20968.08 | 21188.56 |
| GBPJPY | 141.65 | 141.36 | 141.53 | TOPIX | 1544.15 | 1528.32 | 1544.15 |
| CHFJPY | 108.78 | 108.61 | 108.69 | 上海総合指数 | 2945.40 | 2902.64 | 2938.68 |
| CADJPY | 81.50 | 81.30 | 81.41 | 国債10年債利回り | -0.0500 | -0.0560 | -0.0520 |

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。